

**Citation:** Sutton AF, Glenny AM, McCord JF. Interventions for replacing missing teeth: denture chewing surface designs in edentulous people. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2005, Issue 1. Art. No.: CD004941. DOI: 10.1002/14651858.CD004941.pub2.

**CRG名:** Oral Health

## [最新版\(英語版\)はこちら](#)

**英語版最終改訂年月:** 11 November 2004

**Clib issue No.;** N/U: 2008 issue 1; -

**背景:** 総義歯を無歯顎者に装着する際、最終的には患者の満足度を向上させることが肝要である。総義歯を作製する際にはいろいろな咬合形態(咬合面)が与えうるが、この咬合面形態の差異により総義歯の治療結果が直接影響を受けることが広く信じられている。

**目的:** 総義歯に異なる咬合形態を付与した際の相対的な効果を、患者の満足度の点から評価すること。帰無仮説は、総義歯の咬合面形態の異なったデザインの間で、患者の満足度の点では差がないとすること。

**検索戦略:** 関連する研究を特定するため、複数の電子データベースの検索を行った: すなわちCochrane Oral Health Group Trials Register、Cochrane Central Register of Controlled Trials (CENTRAL) (The Cochrane Library, Issue 2, 2004)、MEDLINE (1966年~2004年4月第2週)、OLDMEDLINE (1959年~1965年)、EMBASE (1980年~2004年第16週)、Zetoc (1993年~2003年12月)、SIGLE (1980年~2003年12月)、SCI (Science Citation Index) (1945年~2004年4月4日)を検索した。検索された関連する研究とレビュー論文の文献リストを精査した。未発表データは、その分野の専門家に個人的にコンタクトをとって取得した。発表言語には制限を加えなかった。

**選択基準:** 異なる咬合面形態を与えた総義歯を装着した無歯顎患者の満足度ならびに咀嚼機能を比較するランダム化あるいは準ランダム化比較試験(RCTs)。

**データ収集と分析:** 選択基準に合致した試験の質の評価を、論文に書かれた内容から2名の査読者が別々に行った。また、データは2名の査読者によって別々に抽出された。見解が不一致な場合には両査読者が議論し、必要に応じて3人目の査読者の見解を利用して結論を得た。論文上で不明な点や欠落した情報に関しては、著者らにコンタクトをとった。どうしても結論に至らなかったデータは解析から除外した。

**主な結果:** 電子検索により、1076件の論文と抄録がヒットした。そのうち13件の臨床研究が本件に関連がある可能性があった。それらのうち、10件はその後の分析から除外された。2つの研究に関しては、選択基準に合致するかどうかを判断するために著者から追加情報を得る必要があった。最終的にたった一つの、リングライズ人工歯とゼロ度人工歯を比較したクロスオーバー研究(n=30)がレビューアの選択基準に合致した。その結果、被験者のうち20人はリングライズ咬合を付与した義歯が気に入り、5名はゼロ度咬合を付与した義歯が気に入り、また、5名はどちらかの義歯がよりよいと判断することはできなかった。患者がリングライズ人工歯を好むオッズ比は10(95%信頼区間は2.04-48.96)で統計学的に有意であった。

**レビューアの結論:** 総義歯を作製する歯科医が、無歯顎患者の満足度を向上させるために臼歯部の人工歯に咬頭傾斜を持たないものに比較して、咬頭傾斜を持つものを用いる利点をサポートする弱いエビデンスがある。しかしながら、この結論は、咬合面形態の差が及ぼす影響を比較する、よく計画され実行された臨床研究が将来的に現れるまでの仮の結論とするべきかもしれない。

(翻訳 窪木拓男・監訳 松香芳三; JCOHR)

翻訳公開日: 08年4月1日

点がございましたら、Minds事務局までご連絡ください。なお、オンラインライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版（英語版）の内容をご確認ください。